

2026. **9** 月号 第483号

月刊 くらしの赤信号

発行 枚方市立消費生活センター

困ったら
ご相談を！

〒573-0032 枚方市岡東町19番1号

ステーションヒル枚方6階

TEL 072・844・2433 FAX 072・843・5501

まずは電話でご相談ください

相談専用ダイヤル：072・844・2431

午前9時30分～午後4時30分(土・日・祝日、年末年始除く)

枚方市立消費生活センターへのご相談については、まずは電話でご相談ください。

サブスクリプションはアプリの 削除だけでは解約になりません！

動画配信などのサブスクリプションサービス(サブスク)で、アプリを削除したのに料金の支払いが続いているといった相談が寄せられています。

アプリを削除したのに、ずっと引き落とされてる！



相談事例

1か月無料の動画配信サービスを登録した。

動画視聴しようとしたが上手くいかず、数週間後にアプリを削除した。その後、キャリア決済で毎月2,000円、半年以上もサブスクの代金が引き落とされていることに気付いた。

一度も視聴せずにアプリを削除したのに、代金を引き落とされていたことに納得できない。

アドバイス

- ・サブスクは、定められた料金を定期的に支払うことで、一定期間商品やサービスを利用できる仕組みです。一度契約すると、利用しなくても解約しない限り支払いが続きます。
- ・サブスクの契約は、アプリのアイコンを削除したり、アプリをアンインストールするだけでは解約になりません。事業者の定めた方法で解約することが必要です。
- ・無料のお試しの場合、お試し期間が終わると自動的に定額サービスに移行することが多いので、注意が必要です。
- ・利用していないサブスクの請求に気付けるように、クレジットカードやキャリア決済等の明細は毎月確認しましょう。

※不安に思ったりトラブルになった場合、

まずは電話で消費生活センターにご相談ください。



*「くらしの赤信号」は、地域啓発リーダーをはじめ市民ボランティアの方々のご協力で配布しています。

⚠️ 古い扇風機の事故に注意 ⚠️

【事象事例】

- ・扇風機及び周辺を焼損する火災が発生
→ 20 年以上の長期使用による経年劣化により、出火に至ったものと考えられます。

～気をつけるポイント～

○異常がないか点検する

製品事故は、事故の予兆となる異常な症状がないかを点検することで防ぐことができる可能性があります。製品が正常に動作することを事前に確認しましょう。

【点検のポイント】異音がする、モーターが異常に熱い等、正常に動かない時はスイッチを切る。

○使用しない時は電源プラグをコンセントから抜く

「スイッチが切れていると思ったが切れていなかった」という状態で、事故に至った事例も報告されています。特に製造から長期間経過した扇風機は、使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

○電源コードの取扱いに注意する

電源コードを傷つけてしまうと、ショートして発火に至るおそれがあります。電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。また、電源コードが折れ曲がったり、破損したりしていないか、使用前に確認しましょう。

参考資料：独立行政法人製品評価技術基盤機構[NITE(ナイト)]

■消費生活セミナー

「詐欺被害にあわないために」

日 時：令和8年9月30日(水)

午前10時00分～11時30分

講 師：大阪弁護士会所属 梁 龍成(やん よんそん)弁護士

場 所：総合文化芸術センター別館4F 第5会議室

対 象：市内在住・在職・在学の方

参加費：無料

定 員：30人(事前申し込み制、先着順)

手話/保育(1歳以上の未就学児、先着5人)

いずれも9月10日(木)までに要予約

申 込：9月1日(火)午前10時00分から

市ホームページの専用フォームまたは電話・FAX

電話 072・844・2433 FAX 072・843・5501

お申込みは下記
QRから



計量器の検査は2年に1度！

スーパーや薬局、病院などで取引・証明(量り売りや調剤、健診など)に使用する計量器(はかり)は、2年に1度の検査が法律で義務づけられています。

11月に市の定期検査(集合検査)を実施予定です。

詳しくは市ホームページを参照ください。



枚方市立消費生活センター
消費者
ホットライン
い や や !!
188 番
その手は
くらっつ

『消費者ホットライン』は、全国共通の電話番号(188)で、消費生活センター等の消費生活相談窓口の存在や連絡先をご存知でない方に、お近くの消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。